



令和8年6月30日

宮崎大学医学部看護学科「ひむか看護実習Ⅱ」の実施について ～地域住民とともに健康を支える看護職の実践力を育成～

この度、医学部看護学科では、令和8年6月29日(月)から7月3日(金)までの期間、看護学科3年生を対象とした「ひむか看護実習Ⅱ」を実施いたします。

本実習は、これまで1年次に行ってきた「ひむか看護論」「ひむか看護実習Ⅰ」で学んだ地域理解や健康課題の知識を基盤とし、実際の地域での活動を通じて看護職としての実践力を高めることを目的としています。学生たちは、太田北自治会、セラヴィ大塚台、木花キャンパス、錦本町ひなたキャンパスなど宮崎の各地域・施設に分かれ、地域住民の健康促進や生活の質の向上に向けた事業の企画・実施に取り組みます。活動を通じて、地域住民や関係機関と協働し、看護職としての役割やまちづくりの視点を体験的に学ぶ機会とします。

また、実習期間最終日(7月3日午後)には、合同報告会を木花キャンパス創立330会館コンベンションホール開催し、「地域の健康を支える看護職としての活動」をテーマに、学生による発表を行います。報告会には地域関係者等の外部の方が参加される予定ですので、取材についてご検討いただければ幸いです。

記

実習名:ひむか看護実習Ⅱ

実習期間:令和8年6月29日(月)～令和8年7月3日(金)

実習場所:太田北自治会、セラヴィ大塚台、木花キャンパス地域デザイン棟・構内、錦本町ひなたキャンパス

目的:地域住民の健康促進や生活の質の向上に寄与する事業の企画・実施を通じて、地域における看護職の役割を学び、実践力を高める。

主な内容:地域診断、健康支援イベント・事業の企画・実施、合同報告会での成果発表

【合同報告会】

日時:令和8年7月3日(金) 13時～14時30分

会場:宮崎大学木花キャンパス創立330会館 コンベンションホール

テーマ:地域の健康を支える看護職としての活動

問い合わせ先

医学部看護学科 担当 板谷智也

e-mail:

tomoya_itatani@med.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-85-9814

発信元

企画総務部総務広報課

e-mail: kouhou@miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7114